

2010年11月29日

## クレジットカード総合管理ソリューション「Credita」を提供開始

～ 「PCI DSS」に準拠したシステムを、構築から運用までワンストップで提供～

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、クレジットカードの発行企業や自社発行を予定する企業向けに、クレジットカードシステムの導入支援から構築・運用までワンストップで提供するクレジットカード総合管理ソリューション「Credita（クレジットアルファ）」を、本日より提供開始します。

「Credita」は、クレジットカードの運営に必要なシステムを網羅し、クレジットカードの情報セキュリティに関する国際基準「PCI DSS Ver1.2(注1)」に準拠したソリューションサービスです。お客様は「Credita」の導入により、世界標準のセキュリティ基準に基づいたクレジットカードシステムを柔軟かつ短期間で構築でき、自社の戦略にフィットしたカードビジネスを展開できます。

クレジットカード業界を取り巻く環境は、貸金業法・割賦販売法改正への対応や「PCI DSS」への対応、電子マネーやポイントサービスを利用した会員囲い込みの活発化などにより、生き残りをかけた競争が激化しています。こうした厳しい状況下でカードビジネスの継続・成長を図るには、同業に対し優位に立てる戦略的なサービスの構築と業務効率向上、そして、それらを支えるシステムが必要です。

日立情報では、クレジットカードシステムの構築・運用に長年携わり、豊富な経験と業務知識・ノウハウを蓄積してきました。また、システムの重要なインフラであるネットワーク・セキュリティサービスの分野でも、高度な技術力と豊富な実績を有しています。さらに、本年9月にはクレジットカードの情報セキュリティに関する国際基準「PCI DSS」の準拠認定を取得し、カード会員の皆様が安心して利用できるクレジットカードシステムの構築・運用に努めています。

こうした強みを活かして、日立情報では業界のニーズに対応し、お客様ごとの戦略にも柔軟・スピーディに対応できるクレジットカード総合管理ソリューション「Credita」を開始します。

「Credita」は「カード基幹システム」を中核とし、「対外接続システム」、「会員 Web システム」、「入会審査システム」、「不正検知システム」、「初期延滞管理システム」、「コールセンターシステム」、「バックヤードシステム」等、クレジットカード事業の運営に必要なシステムを幅広く取り揃え、カード発行企業のビジネス戦略にフィットしたシステムを提供します。また、VISA、MasterCard、JCB など各ブランドへの対応、ハウスカードの発行、ICカードやETCカードの発行、自社ポイント管理システムや各種共通ポイントの対応も可能です。

さらに、「Credita」の利用に際しては導入支援から構築・運用まで日立情報がワンストップでサポートしますので、お客様はシステムの運用に時間を割かれることなく、ビジネス戦略構築や事業拡大に専念できます。

日立情報では、「Credita」をクレジットカード発行企業、クレジットカードの自社発行を予定する企業に拡販し、今後3年間で30億円（累計）の売上を目指します。

（注1）「PCI DSS（Payment Card Industry Data Security Standard）」：クレジットカード業界の国際大手5社が共同で設立したカード会員データの保護に関する世界標準のセキュリティ基準。

< 「Credita」の提供価格 >  
個別見積り

<お客さまからのお問合せ先>

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム：<http://www.hitachijoho.com/contact/>

<報道機関の問い合わせ先>

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山

TEL 03-5435-5002 (ダイヤルイン) email:[press@hitachijoho.com](mailto:press@hitachijoho.com)

以上